

## 太子町コミュニティバス 1 年間の乗車実績と効果

(2020 年 6 月 1 日～2021 年 5 月 31 日)

### 目次

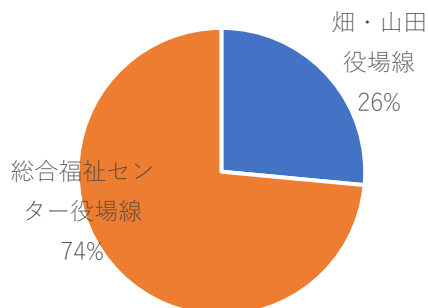
1.乗車実績.....	1
1-1.年間乗車人数.....	1
1-2.月別乗車人数.....	1
1-3.平均乗車人数（1 日当たり）.....	2
1-4.総合福祉センターの利用について.....	3
1-5.時間帯別乗車人数.....	5
1-6.バス停別乗降人数.....	6
1-7.各種支援制度利用状況.....	7
2.運行に係る経費・収入.....	8
3.収支率.....	8
4. 地域公共交通の再編による状況・効果.....	9
4-1.地域公共交通の再編について.....	9
4-2.再編後の状況・効果.....	11

## 1.乗車実績

### 1-1.年間乗車人数

- 1年間で約7,900人の利用があり、その約7割が総合福祉センター役場線の利用者である。

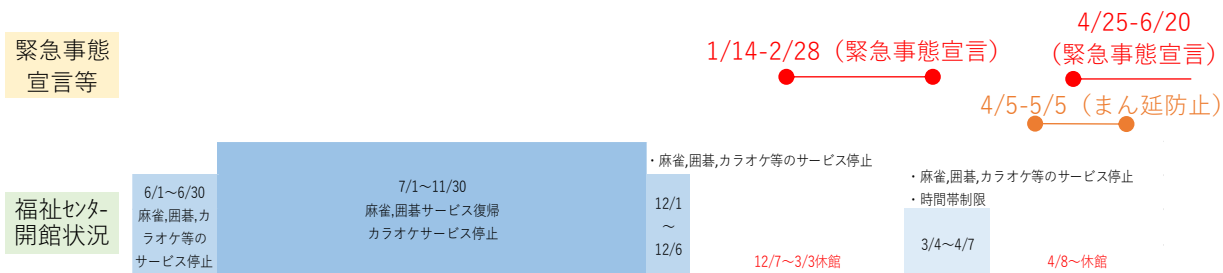
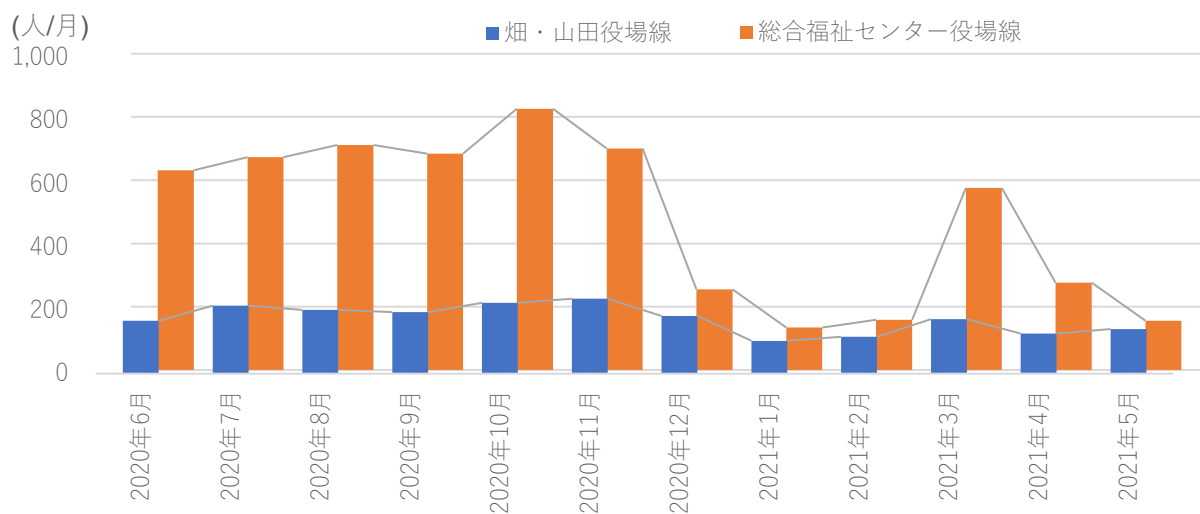
	乗車人数
	人/年
畑・山田役場線	2,083
総合福祉センター役場線	5,781
合計	7,864



▲ 路線別割合

### 1-2.月別乗車人数

- 畑・山田役場線は2020年11月がピークとなり、2021年1月2月など緊急事態宣言、総合福祉センターの閉館の影響を受け半分程度の乗車人数となっている。
- 総合福祉センター役場線は2020年10月がピークとなり、2020年12月～2021年2月に同影響を受け、ピーク時の2～3割の乗車人数となっている。



### 1-3.平均乗車人数（1日当たり）

- 年間の1日当たりの平均乗車人数は21.5人/日。
- 平日では28.3人/日、休日では7.4人/日となっており、平日は休日の約4倍の利用となっている。
- 平日では畑・山田役場線より総合福祉センター役場線の方が多いのに対して、休日では、畑・山田役場線の方が総合福祉センター役場線より多くなっている。

▼ 平均乗車人数（平休別・路線別）

		平均乗車人数	平日				休日		
			路線計	畑・山田役場線	総合福祉センター役場線	路線計	畑・山田役場線	総合福祉センター役場線	
月別	2020年6月	26.6	33.6	5.8	27.8	7.3	4.9	2.4	
	2020年7月	28.6	39.9	8.4	31.5	5.1	3.9	1.2	
	2020年8月	29.5	40.8	7.1	33.7	8.9	5.5	3.5	
	2020年9月	29.3	40.1	7.0	33.2	7.7	5.6	2.1	
	2020年10月	33.9	43.6	6.6	37.0	10.0	8.7	1.3	
	2020年11月	30.2	42.5	7.2	35.3	10.8	8.3	2.5	
	2020年12月	14.1	16.1	5.8	10.3	8.4	6.1	2.3	
	2021年1月	7.7	10.2	3.7	6.5	3.7	2.8	0.8	
	2021年2月	9.9	11.7	4.2	7.5	6.5	4.1	2.4	
	2021年3月	24.1	29.7	5.1	24.6	8.0	6.8	1.3	
	2021年4月	13.4	16.7	4.0	12.7	5.8	4.7	1.1	
	2021年5月	9.6	11.2	4.1	7.1	7.4	5.2	2.2	
	<b>年間</b>	<b>21.5</b>	<b>28.3</b>	<b>5.8</b>	<b>22.6</b>	<b>7.4</b>	<b>5.5</b>	<b>1.9</b>	

(人/日)

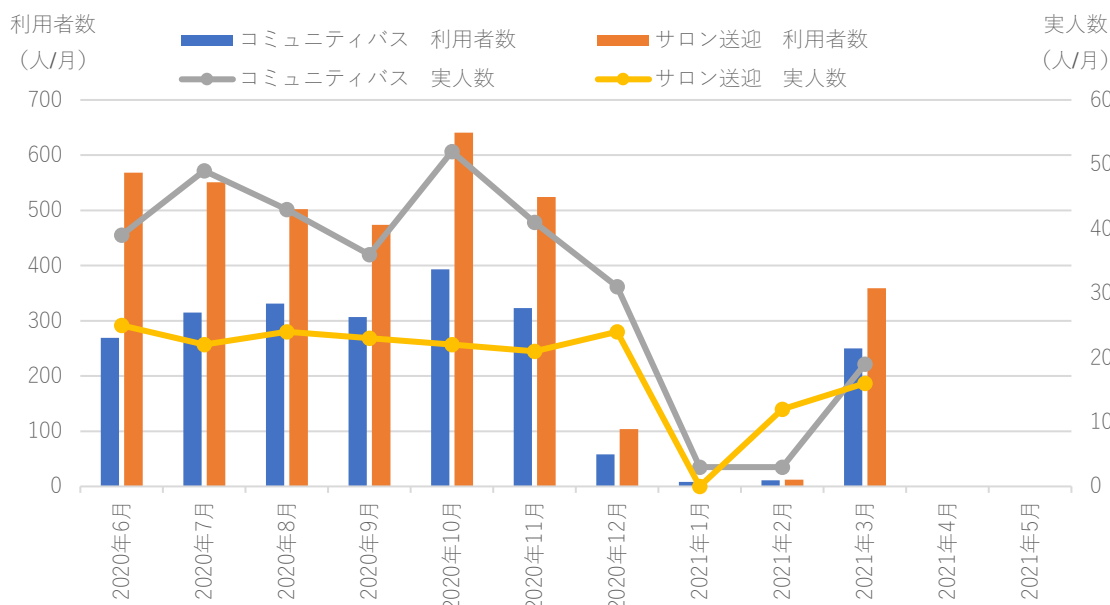
## 1-4.総合福祉センターの利用について

### ①総合福祉センター利用者数

- ・ 総合福祉センターは年間を通して、感染防止対策のため、なんらかのサービスは停止状態であり、休館を除けば1日平均50~80人の利用があった。
- ・ 総合福祉センターへのアクセスは、サロン送迎の利用者数が多い一方で、実人数としては太子町コミュニティバスの方が多くなっている。(サロン送迎の利用者の方が、多頻度で利用)

#### ▼ 総合福祉センターの利用者数

	開所日数 日	利用者 総数 人/月	一日平均 利用者数 人/日	コミュニティバス		サロン送迎		備考
				利用者数 人/月	実人数 人/月	利用者数 人/月	実人数 人/月	
				2020年6月	22	1,130	51.4	
2020年7月	21	1,274	60.7	315	49	551	22	7/1~11/30 麻雀,囲碁サービス復帰 カラオケサービス停止
2020年8月	20	1,266	63.3	331	43	502	24	
2020年9月	20	1,264	63.2	307	36	474	23	
2020年10月	22	1,775	80.7	393	52	641	22	
2020年11月	19	1,571	82.7	323	41	524	21	
2020年12月	20	440	21.3	58	31	104	24	12/1~12/6 麻雀,囲碁,カラオケ等のサービス停止
2021年1月	19	210	11.1	8	3	0	0	12/7~3/3 休館
2021年2月	18	253	14.1	11	3	12	12	3/4~4/7 麻雀,囲碁,カラオケ等のサービス停止、時間帯制限 4/7~休館 ※データなし
2021年3月	23	1,193	51.9	250	19	359	16	
2021年4月	-	-	-	-	-	-	-	
2021年5月	-	-	-	-	-	-	-	
合計	204	10,376	50.9	2,265	88	3,735	25	



#### ▲ 総合福祉センターへの太子町コミュニティバス、サロン送迎の利用

②総合福祉センター特別乗車証

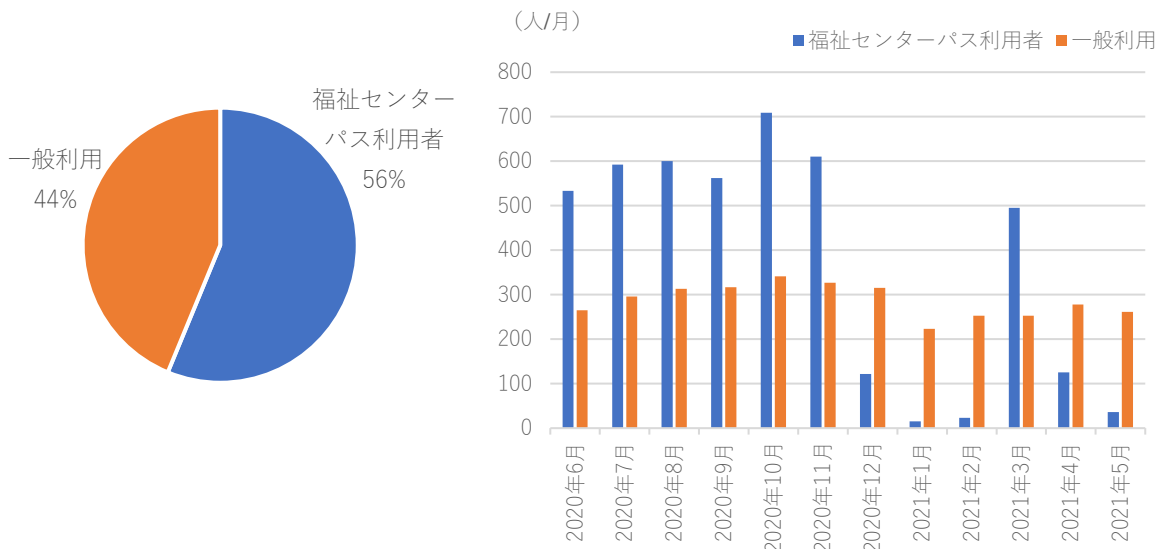
- ・ 総合福祉センター特別乗車証の利用人数は年間で約4,400人。年間の乗車人数の、半数以上を占める。
- ・ 総合福祉センター特別乗車証の利用は総合福祉センターの休館による影響が顕著に出ているが、一般利用は緊急事態宣言等の影響が比較的少ない。

▼ 総合福祉センター特別乗車証の利用状況

	福祉センターパス 利用者	一般利用	畑・山田役場線			総合福祉センター役場線			
			計	福祉センターパス 利用者	一般利用	計	福祉センターパス 利用者	一般利用	
月別	2020年6月	533	265	167	45	122	631	488	143
	2020年7月	592	296	215	63	152	673	529	144
	2020年8月	600	313	202	50	152	711	550	161
	2020年9月	562	317	195	27	168	684	535	149
	2020年10月	709	341	224	49	175	826	660	166
	2020年11月	610	327	237	55	182	700	555	145
	2020年12月	122	315	182	13	169	255	109	146
	2021年1月	15	223	104	0	104	134	15	119
	2021年2月	23	253	117	3	114	159	20	139
	2021年3月	495	253	172	52	120	576	443	133
	2021年4月	125	278	127	11	116	276	114	162
2021年5月	36	261	141	2	139	156	34	122	
年間(人/年)	4,422	3,442	2,083	370	1,713	5,781	4,052	1,729	

※福祉センターパス：総合福祉センター特別乗車証を利用し乗車

(人/月)

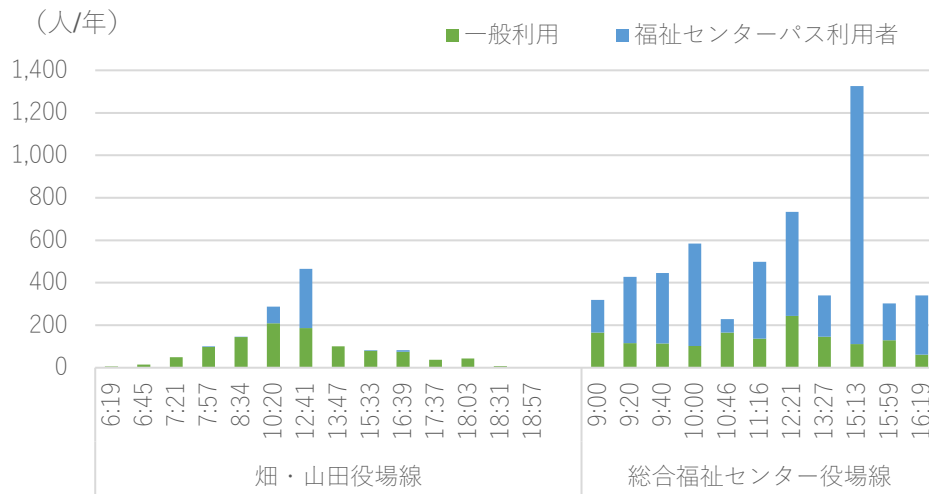


▲ 年間乗車人数に対する利用割合

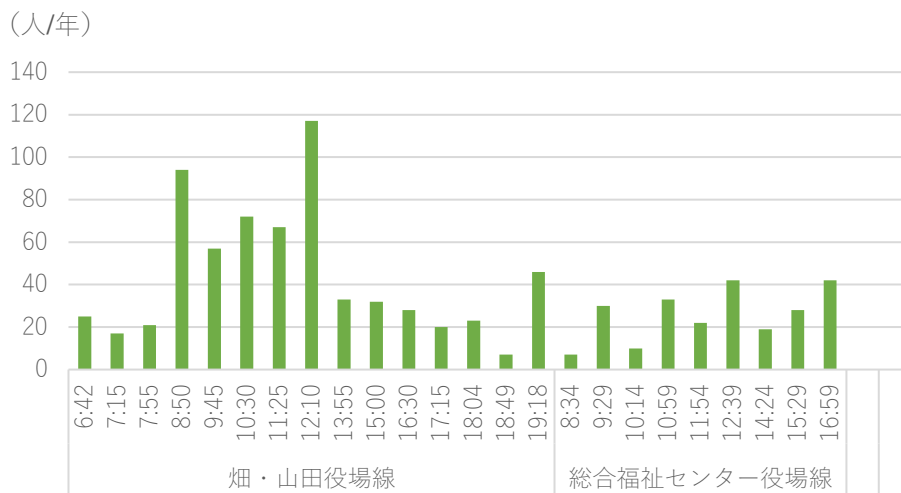
▲ 月別総合福祉センター特別乗車証利用の推移

### 1-5.時間帯別乗車人数

- 平日では、両路線とも昼間の時間帯の利用が多い。特に総合福祉センター役場線では15時台での総合福祉センターパス利用者が多い。畑・山田役場線では、朝夕の時間帯では利用者が少ない。
- 休日では、畑・山田役場線の方が利用者が多く、昼間の時間帯の利用が多い。（※縦軸数値が異なることに注意）



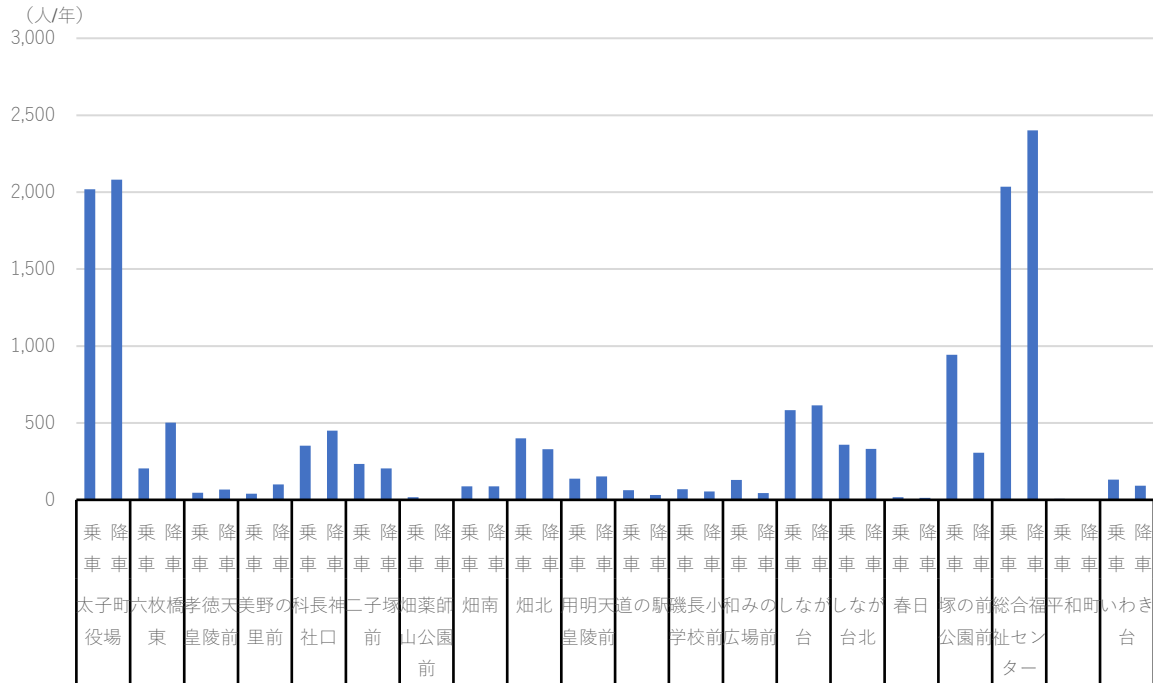
▲ 時間帯別乗車人数（平日）年間計



▲ 時間帯別乗車人数（休日）年間計

### 1-6.バス停別乗降人数

- 総合福祉センター、太子町役場の乗降が多い。
- 平和町、春日、畑薬師山公園前など利用者が非常に少ないバス停がある。



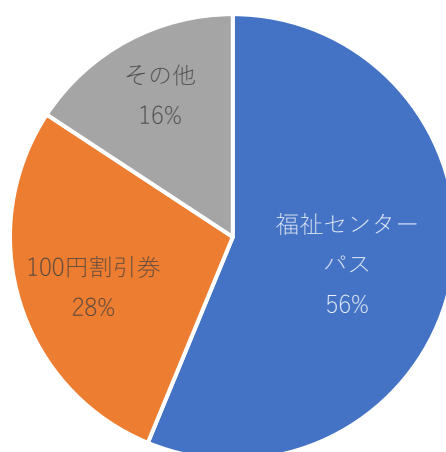
▲ バス停別乗降人数 年間計

### 1-7.各種支援制度利用状況

- ・ 総合福祉センター特別乗車証の利用者の他、100円割引券は全体の約3割の利用がある。

#### ▼ 各支援制度利用状況

	乗車人数	100円割引券	福祉センターパス	乗継割引券発行	乗継割引券使用
2020年6月	798	145	533	41	15
2020年7月	888	221	592	27	22
2020年8月	913	204	600	72	21
2020年9月	879	197	562	57	42
2020年10月	1050	213	709	50	27
2020年11月	937	191	610	58	24
2020年12月	437	202	122	50	35
2021年1月	238	151	15	32	20
2021年2月	276	181	23	34	13
2021年3月	748	185	495	60	13
2021年4月	403	149	125	55	19
2021年5月	297	165	36	44	16
合計	7,864	2,204	4,422	580	267



▲ 各種支援制度利用割合 (乗継割引券除く) 年間



## 2.運行に係る経費・収入

- 太子町コミュニティバス運行に係る経費は年間約 1,680 万円。
- これに対して運賃の現金収入が約 25 万円、各種支援制度による代替収入額を含めると、約 130 万円となる。

### ▼ 太子町コミュニティバス運行に係る経費 ▼ 太子町コミュニティバス運賃収入

運行管理委託料	13,500,000
燃料費	1,394,892
修繕費	1,831,928
車検等手数料	63,970
合計	16,790,790

(単位：円)

現金収入	253,650
お出かけ支援事業補助金	220,400
乗り継ぎ支援	36,880
総合福祉センター支援	793,760
合計	1,304,690

(単位：円)

- 各種支援制度に係る費用の内訳は、太子町コミュニティバス利用者関連で約 100 万円、金剛バス利用者関連で約 250 万円となっている。
- 特に、金剛バス利用者のお出かけ支援利用券が多く利用されている。

### ▼ 各種支援制度に係る費用

	決算額	利用回数
	円	回
太子町コミュニティバス	1,045,040	—
総合福祉センター利用者支援制度補助金	793,760	(5,440回)
お出かけ支援事業補助金	214,400	(2,144回)
乗り換え運賃補助金	36,880	(大人191回 小人79回)
金剛バス	2,459,310	—
総合福祉センター利用者支援制度補助金	45,590	(134回)
お出かけ支援事業補助金	2,332,600	(23,306回)
乗り換え運賃補助金	81,120	(大人391回 小人232回)

## 3.収支率

- 太子町コミュニティバスの収支率（現金以外の各種支援制度代替収入額含む）は、約 8%となっている。

### ▼ 収支率

収入	1,304,690
支出	16,790,790
収支率	7.8%

#### 4. 地域公共交通の再編による状況・効果

##### 4-1. 地域公共交通の再編について

###### 再編前

###### 【主な交通状況】

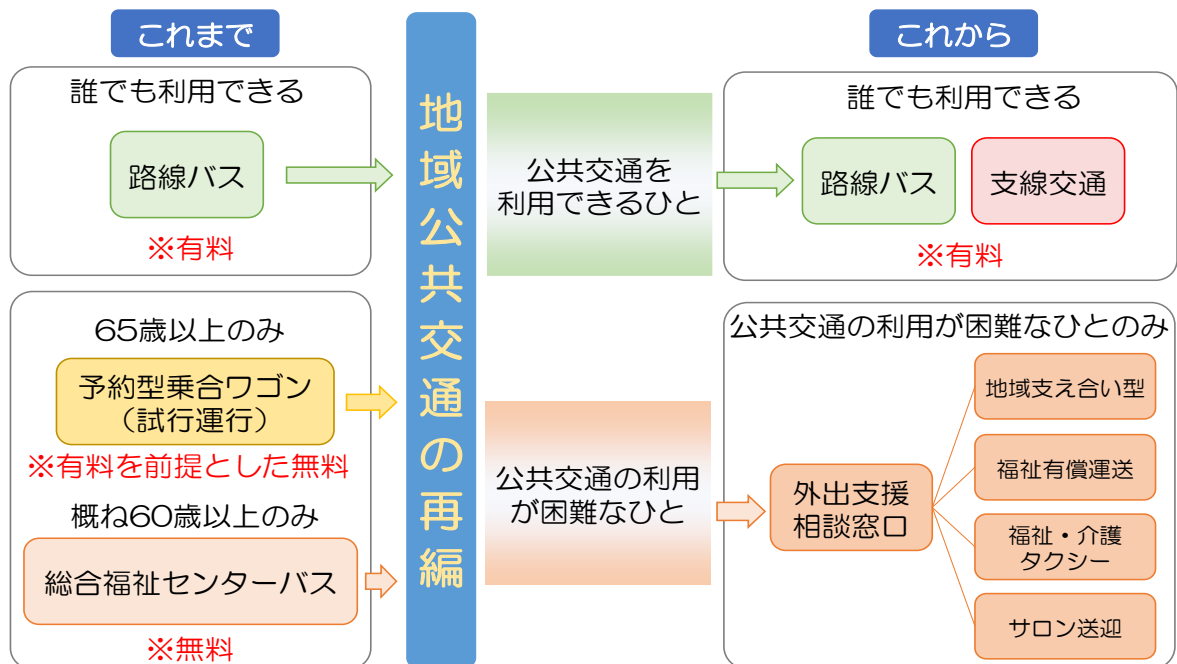
・金剛バスの運行	・交通事業者による一般乗合旅客自動車 運送事業 ・太子線、喜志循環線の2路線
・総合福祉センターバスの運行	・総合福祉センターへの送迎バス 対象：総合福祉センター登録者 運賃：無料 経費：約300万円/年
・予約型乗合ワゴンの試行運行	・デマンド方式の町内停留所間を移動す る乗合ワゴン 対象：65歳以上の登録者 運賃：無料（有料を前提） 経費：約700万円/年

###### 【主な課題】

- ・公共交通空白・不便地域（聖和台・磯長台地域、畑・山田地域）の存在
- ・輸送資源の重複（予約型乗合ワゴンの総合福祉センターアクセス等）
- ・限定された利用者（年齢による利用制限、特定人数による輸送サービス利用）
- ・商業施設へのアクセスできる交通ネットワークの不足

## 地域公共交通の再編（2020年6月～）

### 【基本的な考え方】



### 【主な再編内容】

- 金剛バスによる新規運行（太子中央循環線、聖和台循環線、畑・平石線）  
⇒公共交通空白・不便地域の解消
- 太子町コミュニティバスの運行  
⇒公共交通空白・不便地域の解消、総合福祉センターバス・予約型乗合ワゴンの再編、年齢等の利用制限の解消
- 福祉移動サービスとの協働  
⇒公共交通の利用が困難なひとのフォローアップ

### ○関連施策

- 総合福祉センター特別乗車証の発行（総合福祉センター利用者の運賃無料）
- お出かけ支援利用券の発行（太子町を走るバスの100円割引券（70歳以上））
- 乗り換え割引券の発行（太子町コミュニティバス⇄路線バスの乗り換え券）
- 乗り換え拠点での利便性向上（太子町役場バス停の設置（旧六枚橋バス停からの移設））
- 梅川橋バス停の新設（商業施設へのアクセス向上）

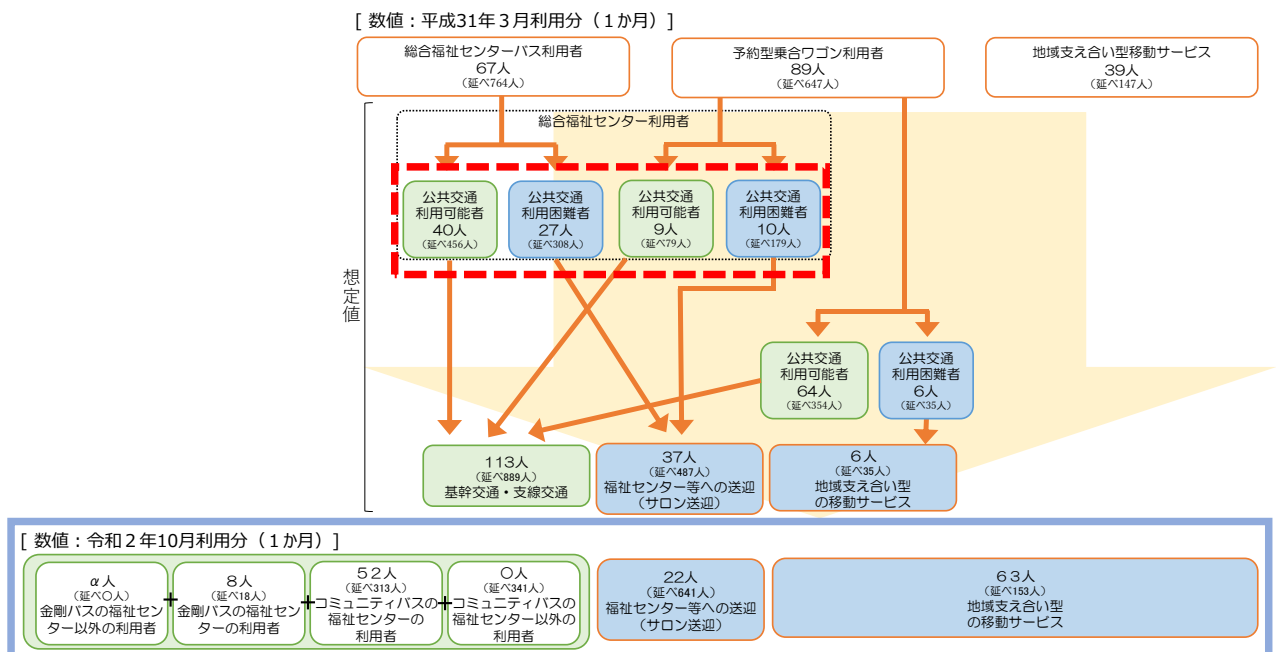
## 4-2.再編後の状況・効果

### ① 金剛バスによる新規運行

### ② 太子町コミュニティバスの運行・福祉移動サービスとの協働

#### 【総合福祉センター・予約型乗合ワゴン利用者の動向】

- 総合福祉センター利用者は地域公共交通の再編により太子町コミュニティバスやサロン送迎等に移行しており、再編による総合福祉センター利用者への影響はないと考えられる。
- 予約型乗合ワゴン利用者は地域公共交通の再編により太子町コミュニティバス、サロン送迎、地域支え合い型移動サービス等に移行している。

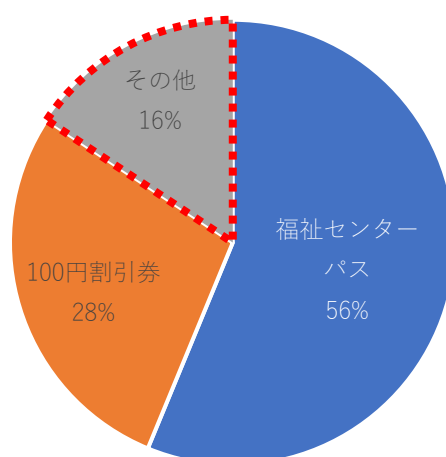


※月あたりの利用者数（実人数と延べ人数）

【年齢等の利用制限がないことによる効果】

- 総合福祉センターパス利用者（概ね 60 歳以上対象）、お出かけ支援制度（100 円割引券・70 歳以上対象）利用者を除くと、乗車人数の 16%、年間 1,238 人の利用があった。

	乗車人数	福祉センターパス	100円割引券	その他
年間利用者	7,864	4,422	2,204	1,238
制度利用割合		56%	28%	16%



▲ 各種支援制度利用割合（乗継割引券除く）年間（再掲）

【想定利用人数の達成状況】

- 太子町コミュニティバスの実証運行開始に際して想定した利用人数と比較すると、総合福祉センターの利用者・利用以外のどちらも想定利用人数に達しておらず、想定 の 63% となっている。

▼ 年間実績の達成状況

	想定	年間実績	達成状況
	人/年	人/年	人/年
コミバス利用人数 (福祉センター利用)	6,500	4,422	68%
コミバス利用人数 (福祉センター利用以外)	6,000	3,442	57%
合計	12,500	7,864	63%

【年間事業費】

- 太子町コミュニティバスの運行費用は当初の想定より約 230 万円増加した。
- 支援制度等を含めた合計は 2430 万円となり、コロナ禍による影響もあり、想定よりも約 380 万円少なくなった。

▼ 年間事業費

	事業費	
	実績	運行前の想定
太子町コミュニティバスの運行費用	1679万円	1450万円
福祉センター利用者支援制度	84万円	150万円
乗換運賃補助	12万円	250万円
地域支え合い型移動サービス（強化）	34万円	50万円
サロン送迎事業	366万円	260万円
お出かけ支援制度事業	255万円	650万円
合計	2430万円	2810万円

（※各種支援制度等は金剛バス利用分を含む）

③ 梅川橋バス停の新設

- 設置後 3 ヶ月後の調査（平日休日各 1 日）では、2～4 人の利用者がいた。（今年度再調査実施予定）
- 「感覚的に商業施設の買い物客はあまりいない。商業施設の従業員と思われる人の利用はある」（金剛バスヒアリング）
- 住民からは「地域によって乗り継ぎが発生し、待ち時間が長いことなど、アクセスが不便」などの意見が挙げられている。

▼バス乗降調査結果（梅川橋）

梅川橋バス停

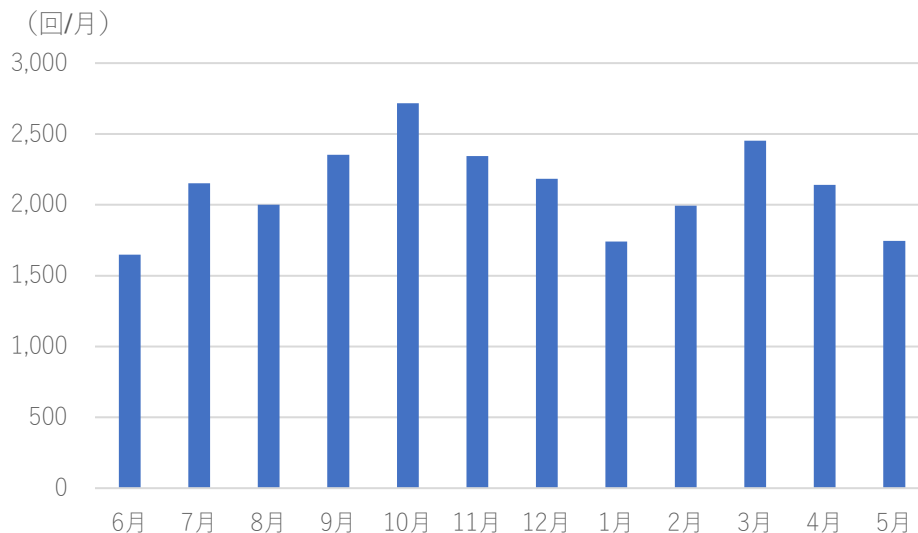
		乗車	降車
2020年9月調査 （各1日）	平日	2	3
	休日	4	4

単位：人/日

#### ④ お出かけ支援利用券

- 開始から外出自粛等の影響が少なかった10月にかけて、利用回数が増え、認知度が増加している。
- 登録者数は太子町の70歳以上の人口の3分の1が登録している。※70歳以上人口：2946人（令和元年度末時点）

総利用回数：25,470回/年      登録者数：1105人（2021年9月末時点）



▲ お出かけ支援利用券利用回数

#### まとめ

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛の影響、総合福祉センターの閉館等の影響のため、検証が不安定なものとなった。
- 地域公共交通の再編により、誰もが利用できる公共交通ネットワークの充実を図ることができた。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止によりできなかった利用促進活動や商業施設へのアクセスなどの新たな課題について、今後取り組む必要がある。
- コロナ禍による影響がおさまった状態で効果検証を行い、より太子町にあった公共交通を検討していく必要がある。